

FUKUOKA TRIATHLON 2025 in SHIKANOSHIMA





NTT TRIATHLON



- 004 協賛一覧
- 006 ♦ ごあいさつ
- 014 ◆ 組織委員一覧
- 015 ♦ Living Together Project (LTP)
- 016 ◆ 大会コンセプト
- *020* ◆ 大会概要・当日スケジュール
- 024 🖣 大会マップ
- *025* ♦ バイクコース
- 026 🕨 スイムコース・ランコース
- 027 トランジションエリア
- *032* ◆ QR コード (速報・完走証・公式サイト)
- *033* ♦ SDF プロジェクト
- 034 ♦ 選手スタートリスト
- 038 福岡トライアスロンここが変わった!







thanks to all sponsor & partners

SILVER SPONSORS









BRONZE SPONSORS











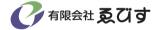






ISLANDCITY THE GARDEN

















OFFICIAL MEDICAL SPONSOR





SDF PARTNERS & LOCAL PARTNERS

大会を個人で支えていただいたみなさん 大会にご理解を示していただいた志賀島のみなさん、全てに感謝いたします。 Thanks to everyone who supports us!

STANDARD SPONSORS





















































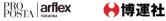










































































MECHANIC SPONSORS —

005



ZIMMER BIOMET







OFFICIAL SUPPLIER







SPECIAL THANKS





















greeting



TAKASHIMA SOICHIRO 福岡トライアスロン組織委員会 名誉顧問 福岡市長

高島 宗一郎

「福岡トライアスロン 2025」が、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、選手、関係者の皆様を心から歓迎いたします。

本大会が福岡市で開催されますことは、トライアスロン競技のみならず、 市民スポーツ全体の振興につながるものであり、開催に向けてご尽力いただいた組織委員会や地域の方々をはじめ、関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

会場となる志賀島は史跡が多く、国宝の金印が発見された場所として有名 な地域です。

福岡市は「Fukuoka East & West Coast プロジェクト」として、志賀島の 海辺の魅力向上に取り組んでおり、志賀島と西戸崎を結ぶ道路から電柱をな くし、歩道の美装化を行っています。美しい眺望景観を背景に、白熱したレー スが展開されますことを期待しております。

福岡市では、全ての人が生涯にわたってスポーツを親しむことができる街を目指し、地域やプロスポーツ等と連携を図りながら、「する」「みる」「ささえる」の観点で、スポーツの普及振興に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、選手のご健闘と本大会のご成功を祈念いたしまして、お祝いの挨 拶といたします。



IWAKI MITSUHIDE 福岡トライアスロン組織委員会 名誉顧問 公益社団法人 日本トライアスロン連合 会長

岩城 光英

「福岡トライアスロン 2025」(2025NTT トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ SD) の開催を心よりお祝い申し上げます。

大会の開催に向けて多大なるご尽力をいただいている実行委員会をはじめ、 地域の皆さま、関係者の皆さまに心より敬意と感謝を表します。

「産・学・官」の連携を基盤とし、都市と自然が調和する福岡の地で開催される本大会は、選手はもちろんのこと、地域社会へ多くのレガシーをもたらしてくれています。

日頃のトレーニングの中で培った練習の成果を十分に発揮し、フェアプレイ精神、大会開催にご尽力いただいている方々への敬意の念を持ちながら、トライアスロンを存分に楽しまれることを期待しています。

本大会が多くの参加者にとってかけがえのない体験となり、地域の発展に 貢献するとともに、ご参加の皆さまが心身ともに満たされ、笑顔でゴールを 迎えられることを心より願っております。





Lane Ogawa 在福岡米国領事館 首席領事代行

レーン・オガワ

この度、「福岡トライアスロン 2025」が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

本大会は、「産・学・官」と地域社会を結びつけ、継続開催することで地域社会の振興、トライアスロン競技の普及に寄与する素晴らしいイベントです。地域社会の活性化とスポーツの普及は、私たちの共通の目標であり、福岡トライアスロンがその一翼を担っていることを大変嬉しく思います。

また、米国では 2028 年に開催予定のロサンゼルスオリンピック・パラリンピックも 控えており、トライアスロン競技がますます注目を集めることを期待しています。福岡 トライアスロンに参加する皆様が、将来のオリンピック選手として活躍されることを心 から願っております。

最後に、参加者の皆様、ボランティアの皆様、そして大会を支えてくださるすべての方々に感謝の意を表します。皆様のご尽力により、この大会が成功裏に開催されることを確信しております。

どうぞ素晴らしい大会をお楽しみください。

I am delighted to extend my heartfelt congratulations on the grand occasion of the "Fukuoka Triathlon 2025."

This event is a wonderful initiative that connects industry, academia, government, and the local community, contributing to the promotion of the local community and the popularization of the triathlon. The revitalization of local communities and the promotion of sports are common goals between the United States and Japan, and I am very pleased that the Fukuoka Triathlon is playing a part in these efforts.

Additionally, in the United States, we are looking forward to the Los Angeles Olympic and Paralympic Games scheduled to be held in 2028, and we expect that the triathlon will attract even more attention to large, international sporting events. I hope that some of the participants of the Fukuoka Triathlon will go on to become future Olympic athletes.

Finally, I would like to express my gratitude to all the participants, volunteers, and everyone who supports this event. I am confident in the success of this event thanks to the efforts of all involved. Please enjoy a wonderful event.



CHEN MING-JUN 台北駐福岡経済文化辦事處處長(総領事) 総統府前機要室長 元駐日大使補佐官

陳銘俊

「福岡トライアスロン 2025」のご開催、誠におめでとうございます。

福岡の代表的な観光地の一つ、風光明媚な志賀島において、台湾から2名の選手を迎え、400名を超える鉄人たちによる熱いレースが繰り広げられますこと、心からお慶び申し上げますともに、開催に向けた関係各位のご熱意とご尽力に衷心より敬意を表します。

トライアスロンをはじめ、野球、サッカー、ラグビー等のスポーツ交流はもとより、観光、経済、文化など、台湾と福岡との多様な交流の可能性はますます拡大する一方であり、今後も大きく飛躍するでしょう。引き続き皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この度の大会開催により日台の友好関係がますます深化し、将来にわたって 固い友情や信頼を構築しうる確かな絆となることと確信しております。

この素晴らしいスポーツ文化交流が末永く続きますよう、大会のご成功と末 永い交流を祈念致しますとともに、皆様方のご健闘をお祈りいたします。







MATSUO SHINGO 福岡トライアスロン組織委員会 理事長 九州電力株式会社 特別顧問 一般社団法人九州経済連合会 名誉会長

松尾 新吾

この度、関係の皆様の多大なるご支援を賜り、「福岡トライアスロン 2025 in 志賀島」が開催できますことに心から御礼申し上げます。

この「福岡トライアスロン 2025 in 志賀島」は、①志賀島・西戸崎エリアの地域振興、②世代間交流、③国際交流、④環境保全、⑤共生社会の推進などを目的に、これまで 2017 年、2019 年、2022 年、2023 年と 4 回開催してまいりました。まだ歴史の浅い大会ではありますが、地域の皆様や全国のトライアスリートの皆様からも少しずつ認知して頂けるようになり、大会が少しずつ成長していることを心から嬉しく思っております。

トライアスロンは、ご存知の通り大変過酷な競技ではありますが、年齢や性別、国籍、競技歴などを問わず、幅広い層の選手が一緒に楽しむことができる競技でもあります。また、この大会の運営には、地域の皆様をはじめ、学生や障害のある方にもボランティアとして数多く参加頂いており、競技や大会運営を通じて、「ノーマライゼーションを推進する」という本大会の意義を感じて頂き、様々な交流の輪が広がっていくことを願っております。

本大会もどうぞよろしくお願いいたします。



SHIMIZU KUNIYUKI 福岡トライアスロン組織委員会 理事 福岡市障害者関係団体協議会 理事長

清水 邦之

「福岡トライアスロン 2025 in 志賀島」大会へ参加される皆様へ応援メッセージを送ります。

私たち障がい者団体が 2019 年に初めて参加させていただいてからパラボランティアとして参加しています。障害があってもなくても、周りの環境(人であったり、設備であったり)が整っていれば、何の不安もなく皆さんと一緒に活動できることを福岡トライアスロンで証明してきました。

今大会でも、障がいのあるなしに関係なく共に活動する姿を多くの皆さんへ伝えることができれば、さらに障がいへの理解へつながり、ひいては共生社会実現へとつながるメッセージになると考えますし、何よりも社会参加のいい機会でもあります。

福岡でも有数の景観と歴史あるこの志賀島で開催されるこの大会が、福岡市が目指す「みんながやさしい みんなにやさしい ユニバーサル都市・福岡」の実現に向け、大きく寄与する大会になることを願っています。

選手の皆さん。日ごろの練習の成果を十分に発揮し、いい結果が出せるよう頑張ってください。私たちも選手の皆さんの日頃の練習の成果が十分発揮できるよう応援します。 皆でこの大会を盛り上げ成功させましょう。

選手の皆さん頑張ってください!!

「福岡トライアスロン 2025 in 志賀島」 みんなで頑張るぞー!!





TAKASHIBA KENICHIRO

福岡トライアスロン組織委員会 理事 実行委員長 医療法人 相生会 音操整形外科病院 院長

髙柴 賢一郎

福岡が好きです。志賀島が好きです。

この美しい海と豊かな自然、そして人々の営みが織りなす文化を、次の世代へとしっかりと受け継いでいきたい――その一心で、私たちはこの大会を育ててきました。

「ギブ・アンド・ギブ」の精神を胸に、地域に尽くし、福岡の未来を信じて歩んでこられた先輩方の姿を追いながら、今、自分たちに何ができるのかを問い続けています。その思いの結晶として、「福岡トライアスロン」は多くの方々に支えられ、第5回を迎えることができました。2年ぶりの開催となる今回は、私たちにとっても、地域にとっても、特別な意味を持つ1日です。

出場される選手の皆様には、ここまで積み重ねてきた努力のすべてを、この福岡・ 志賀島の風に乗せて解き放っていただければと思います。その一歩一歩が、きっと誰 かの心を動かし、挑戦する勇気を伝えてくれるはずです。

また、大会当日には生活道路の制限など、ご不便をおかけする中でもご理解とご協力をくださる地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

さらに、日頃より私たちの活動を支えてくださっているスポンサーの皆様、そして 運営を担うスタッフ・ボランティアの皆様。すべてのご尽力に、深い敬意と感謝の念 を抱いております。

皆様の支えがあるからこそ、福岡トライアスロンはここまで歩んでこられました。 これからもこの街とともに、一歩ずつ、より良い大会を目指してまいります。



ORII MASAHARU 福岡トライアスロン組織委員会 理事・副実行委員長 志賀島自治連合会 会長

折居 雅晴

福岡トライアスロン 2025in 志賀島が開催 されますことを心よりお喜び申し上げます。

本大会は、以前のコースより大幅に変更されており、様々な課題や困難を乗り越えて住民の交通も確保され、大会内容も充実したものになっています。

また、組織委員会の理事の皆様をはじめ、実 行委員会、ボランティアの方々そして、警察、 消防、地元の協力もあり開催できることを心 より嬉しく思います。

選手の皆様には、歴史と自然環境に恵まれた志賀島を楽しむと共に、日頃の練習の成果を充分に発揮されますことを願っています。

最後に、本大会の成功と今後の益々の充実 を祈念致しまして、挨拶とさせていただきま す。



AZUMI KOUKI 福岡トライアスロン組織委員会 理事・副実行委員長 志賀海神社 宮司

阿墨 幸興

一年ぶりに福岡トライアスロンが、多くの皆様の ご参加のもと、盛大に開催されますことを心よりお 喜び申し上げます。

少子高齢化が進み、人口減少が続く志賀島に於いて本大会の開催は、この地域に新たな可能性や力を 創出してくれるきっかけを創出してくれるものであると思います。

多くの地域の方々と真摯に向き合い、話し合い今 回の開催までに至った関係者の皆様方のご尽力に対 し、深く敬意を表します。

今までとは違うコース取りで山道をコースに取り 入れ開催される本年の福岡トライアスロンですが、 志賀海神社では古くより山を誉める「山誉祭」が斎 行されている場所ということもあり、海のみならず 山も豊かな場所でございます。是非、志賀島の海の みならず山も楽しんでください。

結びとなりますが、この大会を通して悠久の時を超えて続く志賀島の歴史、自然、文化にも触れていただき皆様の心に残る大会、場所となりますこと、そして充実の中に本大会を終えられますことを心よりご祈念申し上げます。

志賀海神社の詳細は p033 で →



2025 officer

組織委員会 会長 /SDF理事長

■ 松尾新吾

九州電力株式会社 特別顧問 一般社団法人 九州経済連合会 名誉会長

名誉顧問

■ 高島宗一郎

福岡市長

■ 岩城光英

公益計団法人日本トライアスロン連合 会長

■井上貴博

衆議委員議員

■ 松山政司

衆議委員議員

■桶□明

県議会議員

■井上博行

県議会議員 ■ 今林久

県議会議員

■川上晋平 市議会議員

■ 中原義隆

福岡市身体障害者福祉協会

■一ノ瀬秋久

一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会

■ 内藤義之

福岡県トライアスロン連合

■南原茂

市議会議員

副会長

■ 大塚眞一郎

公益社団法人 日本トライアスロン連合 専務理事

■ 小林専司

福岡ロジテム株式会社 代表取締役

■ 津上賢治

学校法人 中村産業学園 九州産業大学 理事長

■ 入江伸

医療法人 相生会 福岡みらい病院 理事長

■ 荻孝浩

株式会社 テレビ西日本 専務取締役

大会実行委員長

■ 髙柴賢一郎

医療法人相生会 竜操整形外科病院 院長

副実行委員長

志賀島自治連合会 会長

■ 江頭和彦

はかた夢松原の会 理事 ■ 山本慎一

一般社団法人 博多 21 の会

株式会社ビジネスリファイン 代表取締役社長

■岩本仁

福岡成蹊学園福岡外語専門学校 理事長 ■高橋彦太郎

高橋株式会社 代表取締役社長

■ 岩井公一

株式会社イワイスポーツサイクル 代表取締役

■ 岩崎正史

株式会社ジラボ 代表取締役 ■ 小澤利男

空気株式会社 代表取締役副社長

■ 岩井堂政裕

セイコーメディカルブレーン株式会社 代表取締役社長

■ 後藤章夫

福岡市トライアスロン連合

■ 清水邦之

福岡市障害者関係団体協議会 福岡市身体障害者福祉協会

■ 構田英昭

福岡県トライアスロン連合

■ 大塚貴文 Lifxc 株式会社

■ 井上美知子

株式会社 ビッグイヤーアンツ

■石川寛

医療法人相生会 福岡みらい病院

株式会社テレビ西日本 営業局営業推進部

■ 有吉大介

■一ノ瀬大一

九州産業大学 学生係長

■田原佳介

株式会社 まさご屋

■米田竜治

米田建築工房株式会社 ■ 安曇幸興

志賀海神社

■ 梶原道生

カジワラブランディング株式会社 ■ 中田雄一朗

総合型地域スポーツクラブ ONE SOUL.C 福岡

株式会社アールエスジャパン ■ 畑中敬史

株式会社はたなか ■ 安田拓司

安田建物管理株式会社

■吉村純

有限会社スポーツプランニング

■吉岡緑

合同会社 Delightful

SDF 事務局

医療法人相生会 福岡みらい病院



Living Together Project

Living Together Project (LTP) は、SDF のダイバーシティ推進チームとして、公正な社会 の実現を目指し、多様な人々が活躍できる環境づくりに取り組んでいます。その中心となる活 動が、「パラボランティア」の普及推進です。

「パラボランティア」とは、私たちが定義した造語であり、障がいなどの能力や特性を考慮し、 公正な機会を提供したうえで、自発的な意思に基づき社会に奉仕する活動を意味します。これ まで、福岡トライアスロン、福岡マラソン、世界水泳 2023 などのスポーツイベントで、パラボ ランティアが活躍してきました。

すべてのボランティアスタッフが合理的配慮のもと、それぞれの役割を独立して果たし、責任を 持って活動できる仕組みを整えています。この取り組みは6年目を迎え、2019年の福岡トライ アスロン大会を皮切りに、多くのパラボランティアがイベントを支えてきました。そして今大会 でも、すべてのボランティアスタッフがその理念のもとで活動しています。

障がいの有無を問わず、人々が支え合うことで、公正な社会活動が実現できることを広め、体 験を通じて実感していただくことで、誰もが活躍できる社会の実現に貢献したいと考えています。











大勢の人たちに関わるチャンスを与えたい

福岡市から世界に「Inclusive Style」を発信します



015



concept

大幅にリニューアルした"志賀島完結コース"! 志賀島半周バイクコース&山登り的ランコース 挑戦しがいのある大会です!



【本大会の特徴】

- ●福岡市内や博多駅、空港からも約10Km 圏内というアクセスの良さ。
- ●コースは大自然が溢れ、美しい海と山を感じる事できる最高のロケーション!
- ●初心者からアスリートまで幅広く参加できるスタンダードディスタンス。
- ●デザイン性に優れ、おしゃれかつカジュアルな大会。
- ●志賀島は「漢委奴国王」の金印(国宝)の発掘場所として全国的に有名。

\福岡大会の特徴!/

日本屈指の透明感!

特に圧倒的な透明度とフラットな外海スイムをお楽しみください。

ポイントレースでステップアップ

2025NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ大会なのでポイントをGetしてステップアップしよう!

トライアスロン競技の前後は、開催エリアである「志賀島」の歴史的文化・郷土料理など、 "ここにしかない福岡"をご堪能いただきたいです。そして、大会終了後には、博多・天神・中洲などで、ショッピング や福岡のご当地料理など、存分にお楽しみいただけること間違いなしです。 トライアスロンと観光を同時に楽しめるのも福岡大会の魅力です。

2025年大会の特徴

4度目の2023年大会は、コロナ禍を経て、「新生福岡トライアスロン大会」として リスタートしました。時流を捉えた新しい大会をさらにブラッシュアップした 5度目の2025年大会に、ご協力の程、よろしくお願い致します。

①日本トライアスロン連合 (ITU) が主催にジョイン

日本で行われるトライアスロン大会を統括し、 国際大会のハブでもあるJTUが主催社として加わっており、 大会運営・協賛社獲得・選手への呼びかけなど多方面でサポートすることになりました。

②コンパクトで特徴を訴えやすいコース設計

スイムコースは玄界灘に泳ぎ出す志賀島海水浴場。

続くバイクは志賀島の東側の海岸線を往復するコース。

白瀬、黒瀬と呼ばれる風光明媚な景観とそよぐ潮風が魅力です。

最終種目のランは標高170mの潮見公園までの登るチャレンジングなコース。

潮見公園からは博多湾や海の中道を一望できる雄大な景観が味わえます。

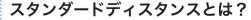
③充実した医療体制と多様性に配慮した運営

豊富な医療サポートで「国内で最も安全な大会」を謳ってきた本大会ですが、 時節柄、医療体制についてはこれまで以上に充実させます。

また、障がい者がパラボランティアとして運営に参加する先鞭をつけた本大会が、 昨今の時流の後押しを受け、健常者・障がい者が共に助け合って運営するシステムを さらに磨きます。

④大会を契機にした地元への還元

大会は、初年度より、開催に伴う地元インフラの整備を意識してきました。 これまで道路段差の修繕や傷んだグレーチングの修理・取替などを行ってきましたが、 本大会以降、志賀海神社の魅力化や地域行事への参加などにも取り組んでいく予定です。





スタンダードディスタンスとは、

- ◆スイム1.5km
- ◆バイク40km
- **◆**ラン10km
- の合計 51.5km の距離で行う トライアスロンです。 夏季オリンピックの正式種目とし

夏季オリンピックの正式種目として 2000 年のシドニーオリンピック よりこの距離で開催されています。





福岡トライアスロンが大会を通して目指す、もう一つの側面

活力ある社会を作り出すには、障がい者も含めた全ての世代の医療、福祉、保健のほか、行政、学問、文化、産業など、さまざまな領域の協働が必要です。

福岡トライアスロンではスポーツ競技大会としての側面のみならず、「産・学・官・民」連携をベースに、まちづくりや教育、産業への寄与、国際交流、差別解消など、社会問題を解決するプラットホームとなることを目指しています。特に教育という場面では、学生と社会が直接繋がれる環境を提供しています。SDGs、ボランティア、ダイバーシティをキーワードに国際人としての感覚を養ってもらえるよう、学びの場も提供しています。

参加者の皆様には、トライアスロン競技のみならず、開催エリアの食や文化など、ここにしかない福岡を大いに楽しむことができると信じております。また、一人でも多くの人が会場を訪れ、歴史を知り、未来を感じていただけることを願っております。





安全性



産・学・官・民 が連携する 運営体制



教育として学生と 社会との繋がりや 学びの場を提供



ダイバーシティ の実現 サデリ



などでの

経済効果

パラボランティアで 世界の モデルケースに



地域住民との コミュニケーション



人口減少・ 空き家問題の 解消と環境整備

日本一安全なトライアスロン大会をテーマに 今、世界が最も注目する共生社会を推進した大会に

※共生社会・・・「障害のある人が障害のない人と同等に生活し、ともにいきいきと活動できる社会を目指す」という理念です。

福岡トライアスロンでは「産・学・官・民」連携をベースに、スポーツ振興、地域振興、共生社会推進を掲げています。また、医療従事者数で救護を行う「日本一安全なトライアスロン大会」と銘打っています。2017大会では150名もの医療従事者がレースをサポートいたしました。

そして世界でも唯一無二なチャレンジとして、福岡トライアスロン2019では80名の障がい者とともに総勢1000名のボランティアで大会をサポート。障がい者の方々がパラスポーツやパライベントではなく、ボランティアスタッフとして参加するという、世界でも類をみない試みとなりました。日々サポートを受ける側の障がい者の方々が、トライアスリートをサポートする。参加された方々には、生きがいや、やりがいを感じていただくことができました。これは今後の共生社会実現へ、大きな足がかりになったと感じでおります。この活動が福岡トライアスロンから世界へと広がっていくことを願っております。



パラボランティアとは

パラボランティアとは、「障がいなどの特性や能力を考慮し、公正な機会を提供するために合理的配慮を行ったボランティア」のことです。福岡トライアスロンは、「障がいの社会モデル」を普及するために、ボランティア部門の中にパラボランティアを創設し、「共生社会」の実現を推進しています。



一般社団法人 ラファ とは・・・・

5hikanoshima/**5**aitozai

Diversity

Fukuoka Triathlon

S=Shikanoshima (志賀島)、Saitozaki (西戸崎) の振興 **D**=Diversity (多様性) の推進

F=Fukuoka Triathlon (フクトラ) の開催の 3 つを主な目的として活動をしている組織です。

開催地である志賀島は砂州で陸続きになった全国的にも珍しい陸繋島であり、風光明媚な景観を楽しめる場所です。金印が出土したことでも有名ですが、古くは「古事記」や「日本書紀」にも記述があり、神話にも登場するといった歴史的に重要な土地とされています。また、志賀海神社には「君が代」の神楽が奉納されていることからも、志賀島は日本の始まりを感じさせる浪漫あふれる地域といえます。

しかし、人口は減少を続けており、50年で58%減となった2021年現在の人口は1465名で、そのうち65歳以上が約半分を占める限界集落となっています。それに伴い、市営渡船や路線バスの減便、産業の衰退、医療過疎など、様々な問題が浮き彫りとなってきています。

我々SDFは、「産・学・官」と「民(市民)」が一体となったエネルギーで福岡トライアスロンを開催し、志賀島・西戸崎地区をはじめ福岡市東区周辺及び福岡市の「地域振興」の一助となっていくことを目指します。また、パラボランティア(障がい者ボランティア)とともに大会を作っており、今後は外国人やLGBTQなど、全ての人がフラットである世界観を持って大会運営を行います。

SUSTAINABLE GALS

わたしたちは、国連が採択した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に照らして、 本大会を通じた目標達成努力をコミットします。



福岡トライアスロンは、スポーツが持つ、人々を集め、巻き込む力を使って 社会におけるスポーツの価値向上に取り組みます。







福岡トライアスロンは、パラボランティア(障がい者と健常者が同等のスタッフとしてともに活動するボランティア)を採用することにより、①障がい者とそうでない人を平等に扱うこと、②健常者が障がい者を理解する場、障がい者が社会に求められている実感を得る場と大会を位置づけること③障がい者自身の成長を促し雇用機会を創出すること、を約束します



福岡トライアスロンは、志賀島を中心としたエリアの活性化や、歴史文化資産・風土に対する広く市民の理解を促し、特に福岡都市部と東部地域のつながり強化に貢献努力をすることを約束します。



福岡トライアスロンは、絶滅危惧種でもあるコアジサシが産卵にくるほど綺麗な志賀島近隣の海をコースに加えることにより、この海の豊かさと美しさをみなさまに広く知っていただき、この海を守る活動として海岸の清掃を定期的に行うことを約束します。



福岡トライアスロンは、産学官民が、それぞれの立場を超えて大会の成功に向け協力しあうよう努力することを約束します。



大会概要

開催趣旨

2017年に初めて開催された福岡トライアスロンは、「産・学・官」と地域社会を結びつけることを主たる使命とし、 地域の皆様のご協力の下に開催することができました。また、継続開催することで地域社会の振興や競技の普及に尽力致します。 2019年大会ではノーマライゼーションを掲げて、パラボランティアとともに「パラプロジェクト」を新たに立ち上げました。 【誰もが住み慣れた地域で、心身ともに健康で自分らしく暮らせる、「ひと」も「まち」もどちらも幸せになれる福岡】 そして、全ての人が平等である社会の実現の一助となることを目指します。

開催概要

大会名称	福岡トライアスロン2025 in 志賀島 2025NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ		
開催期日	2025年6月22日(日) 7:15~13:30 ※開会式~閉会式終了まで		
開催地	福岡県福岡市東区志賀島一帯 ※島完結コース (大会本部:志賀公民館)		
競技内容	【スタンダードディスタンス: 51.5km】 スイム1.5km、バイク40km (実測 36.2km)、ラン10km (実測 9.82km) ※スイム:750m × 2 周回/バイク:志賀島県道 542号 東海岸 5 往復/ラン:潮見公園までの登坂コース 2 往復		
記録·計測	ネオシステム		
主催	福岡トライアスロン組織委員会(構成団体:SDF、福岡県トライアスロン連合、日本トライアスロン連合)		
共催	TNCテレビ西日本		
主管	福岡県トライアスロン連合		
後援	福岡市、在福岡米国領事館、福岡商工会議所、九州経済連合会、博多21の会、福岡青年会議所、 福岡県中小企業経営者協会連合会、アビスパ福岡株式会社、福岡県専修学校各種学校協会、 NPO法人福岡市障害者関係団体協議会、一般社団法人福岡SUNS、ライジングゼファーフクオカ株式会社		
協力	福岡みらい病院、九州産業大学、志賀商工会、西戸崎校区自治協議会、志賀島自治連合会、 志賀島・海の中道サイクルツーリズム協議会、台湾厚徳会、社会福祉法人福岡市身体障害者福祉協会、全国柔整鍼灸協同組合		
協賛	九州電力、QTnet、福岡みらい病院、九州産業大学サニクリーン九州、ふくや、にしけい、福岡ロジテム、ゑびす、積水ハウス、Aimowl、USA ライス連合会、ティーアンドエス、米田建築工房、セイコーメディカルブレーン、ビジネスリファイン、福岡外語専門学校、アイ広告社、アサヒ飲料、アストンマーティン松本組、夢源、野間薬局、三好不動産、コリンジャパン、クリスマスマーケット、ミカサ、増田石油、はたなか、博多の森不動産、オーレック、廣田商事、福岡クリーン産業、イシカワ、松山建設、トライアンド、丸松セム、福岡リゾート&スポーツ専門学校、未来図建設、ファインロジテック、あおやぎ、篠原公認会計士事務所、大村美容ファッション専門学校、博運社、にしで歯科医院、ホームラン・システムズ、CASE、山本設備工業、ヤマカワ装飾、シーサイドリアルエステート、三和シャッター工業、ミツヤマ電気、エイプラス、トクスイコーポレーション、西日本シティ銀行、西日本鉄道、河野産業、エム・ティ・エスひかり、九州旅客鉄道、九州自動車リース、Cytix、西部ガス、福岡銀行、エムアイディ、朝日自動車、九州風雲堂、トレードモール、福岡トヨタ、新日本製薬、妹尾産業、スマイル企画、フルフル、写真のトクダ、大央、福岡倉庫、紙資源、ポルコロッソ、三和興業、中村専修学園、HACHINANA、大賀薬局、中村学園大学、安田建物管理、地域みらいグループ、カンサイホールディングス、インサイドアウト、ジンマーバイオメット、日本ブライス		
オフィシャル サプライヤー	アサヒ飲料、花屋ひより、はたなか、南国フルーツ		
メカニック サポート	正屋、イワイスポーツサイクル		
スペシャル サンクス	ザ・ルイガンズ、ガーデンズ千早、テレビ西日本、福岡市漁業協同組合志賀島支所		

電気とまとめて「きゅうでんガス」や 「BBIQ・BBIQライト」、「QTモバイル」がおトク!



割引額や適用条件など詳細はこちら

九電グループまとめてあんしん割



ずっと先まで、明るくしたい。



2GBプラン

データ+通話コース ―

※「九電まとめて割」および「BBIQセット割」適用時。 ※初期費用、通話料、端末代は除く。

QTnetお客さまセンター QTモバイルお問合せ窓口

通話料 **0120-286-080**

○受付時間/9時~18時 ○年中無休※今後のサービス向上のために通話は録音させていただきます









当日スケジュール

6月22日(日) 大会当日



A グループ A (07:30 スタート)

時間	内 容	場所
05:00~06:30	大会会場入り	A·B·C·D駐車場:選手向け駐車場エリア
05:30~06:50	受付	志賀公民館
05:30~	更衣室·荷物置場利用	男性:スイムエリア特設テント/女性:志賀公民館
05:30~	トランジション オープン	トランジションエリア(志賀島漁港付近)
~07:10	トランジション クローズ	トランジションエリア(志賀島漁港付近)
06:40~07:15	アンクルバンド受渡し	スイムエリア(計測テント)
06:50~07:15	入水チェック	スイムエリア(計測テント)
06:50~07:15	試泳	スイムエリア(志賀島海水浴場)
07:15~	開会式	スイムエリア(志賀島海水浴場)
07:30~	レーススタート	スイムエリア(志賀島海水浴場)
08:10~	スイムスキップリスタート	スイムエリア(計測テント)
08:20	スイム制限時刻	スイムエリア/スイムフィニッシュ計測地点
08 : 35	バイクスタート制限時間	バイクエリア/バイクスタート計測地点
10:35	バイク制限時間	バイクエリア/バイクフィニッシュ計測地点
11:45	ラン制限時間	フィニッシュゲート(志賀島海水浴場)
13:00~	表彰·閉会式	スイムエリア(志賀島海水浴場)

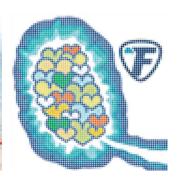


B グループ B (08:45 スタート)

時間	内 容	場所
05:00~06:30	大会会場入り	A·B·C·D駐車場:選手向け駐車場エリア
05:30~06:50	受付	志賀公民館
05:30~	更衣室·荷物置場利用	男性:スイムエリア特設テント/女性:志賀公民館
05:30~	トランジション オープン	トランジションエリア(志賀島漁港付近)
~07:10	トランジション クローズ	トランジションエリア(志賀島漁港付近)
07:15~	開会式	スイムエリア(志賀島海水浴場)
07:30~08:10	待機	スイムエリア(アンクルバンド受渡テント付近)
08:10~08:35	アンクルバンド受渡し	スイムエリア(計測テント)
08:20~08:35	入水チェック	スイムエリア(計測テント)
08:20~08:35	試泳	スイムエリア(志賀島海水浴場)
08:45~	レーススタート	スイムエリア(志賀島海水浴場)
09:25~	スイムスキップリスタート	スイムエリア(計測テント)
09 : 35	スイム制限時刻	スイムエリア/スイムフィニッシュ計測地点
09 : 50	バイクスタート制限時間	バイクエリア/バイクスタート計測地点
11:50	バイク制限時間	バイクエリア/バイクフィニッシュ計測地点
13:00	ラン制限時間	フィニッシュゲート(志賀島海水浴場)
13:00~	表彰·閉会式	スイムエリア(志賀島海水浴場)













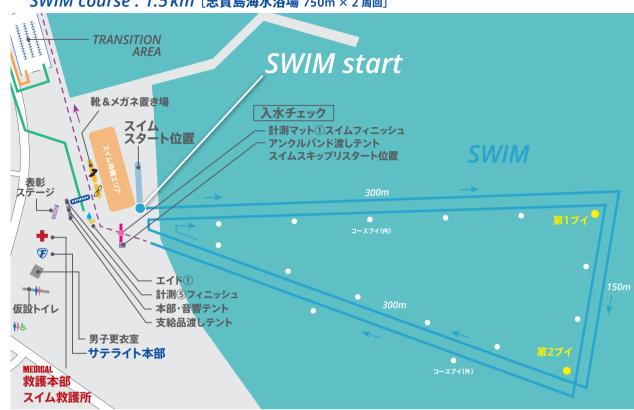
BIKE course: 40km (実測 36.2km) [志賀島海岸道路 ※ Pe起点に時計回りに 5周回] ➡ 黒瀬救護所 勝馬救護所 ※まさご屋 志賀島ドック救護所 ※志賀島ドック BIKE **FINISH BIKE** START TRANSITION AREA MEDICAL 救護本部 大会本部 🐨





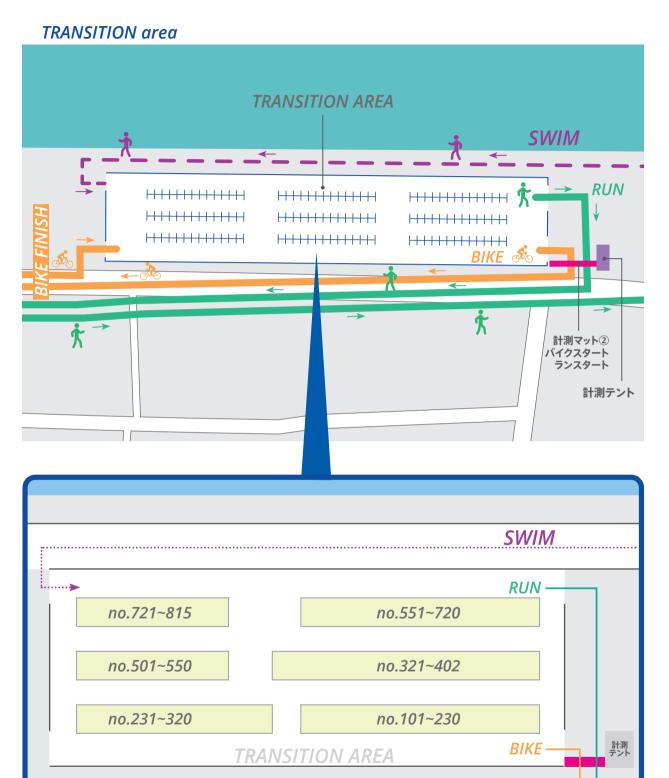


SWIM course: 1.5 km [志賀島海水浴場 750m×2周回]



RUN course: 10km (実測 9.82km) [潮見公園までの登坂コース ※Pを起点に反時計回りに 2 往復]









感性、実践力の 九產大

ただ未来を夢見るだけでは、何も動き出さない。必要な ことは、理想への道筋を描き、それを実現する力。私たち は建学以来、豊かな感性と確かな実践力を育み、時代 の変革に応えてきました。これからも変革を志す、すべて の人とともに、産業と地域、そして世界を動かしていく。 九州産業大学の揺るぎない決意です。

次代を描く感性、世界を動かす実践力

🕼 九州産業大学

九州産業大学造形短期大学部

「ずっと続くきれい」を おそうじのプロ "おそうじマイスター"が サポートします





























サニクリーン九州

の120-86-3290 受付時間/月~金曜日(祝日を除く)10:00~17:00

https://www.skkyu.co.jp/

























大会速報・完走証・公式 HP / QR コード

大会谏報

選手のポイント通過 や FINISH の時間を リアルタイムで掲載!





https://systemway.jp/25fukuoka/

完走証

自分のレースナンバー :入力してweb 記録証を GET しよう!





https://mypublisher.jp/25fukuoka_tri

公式HP

大会の様子や 地元情報など、 新情報を随時更新





https://fukuoka-triathlon.jp

※完走証(WEB 記録証) ダウンロード期限→ 2025.6/22sun 17:00 ~ 2025.9/22mon 23:59 まで

- QR コード読み取りアプリで上記 URL の QR を読み発行作業を行うとうまくダウンロードされないとき
- → QR 読取アプリを使用しますとブラウザが対応していないものがあります。カメラ機能から直接アクセスしてみてください。
- 記録証が表示されない時
- →基本的にダウンロードサービスとなります。端末の設定により表示されずにダウンロードフォルダへ保存される場合がありますので この場合は、自身のスマートフォンの設定をご確認ください。



[FFLC]とは?

~日本人学生、多国籍の留学生が所属する 語学・国際教育に特化した専門学校です~

私たちは、「We are a Global Family!」をコンセプトに、 学生にとって第二の家になるようなアットホームな学校を目指しています。

〒 812-0054 福岡県福岡市東区馬出 1-8-27 1-8-27 Maidashi, Higashi-ku, Fukuoka-shi, 812-0054 JAPAN Tel: 092-631-0147 (+81-92-631-0147)





╲もっと知りたい!/

志智海神社

検索

S= 志賀島プロジェクト編

一般社団法人 SDF は福岡トライアスロンの運営だけでなく、開催地である志賀島にもスポットを当てています。 志賀島は砂州で陸続きになった全国的にも珍しい陸繋島であり、風光明媚な景観を楽しめる場所です。金印が出土したことでも有名ですが、古くは「古事記」や「日本書紀」にも記述があり、神話にも登場するといった歴史的に重要な土地とされています。また、志賀海神社には「君が代」の神楽が奉納されていることからも、志賀島は日本の始まりを感じさせる浪漫あふれる地域といえます。しかし、人口は減少を続けており、50年で58%減となった2021年現在の人口は1465名で、そのうち65歳以上が約半分を占める限界集落となっています。それに伴い、市営渡船や路線バスの減便、産業の衰退、医療過疎など、様々な問題が浮き彫りとなってきています。そこでSDFでは志賀島振興にも目を向け、移住計画などの企画にも取り組んでいく予定です。まずはみなさまに、もっと志賀島を知ってほしいと思っております。

志賀海神社 【しかうみじんじゃ】

訪れた人の心の琴線に触れる そんな神秘的な力を持つ志賀海神社



●七夕祭の竹灯籠 志賀海神社では旧暦で七夕祭が行われており夜には竹灯籠や氣龍画家の日幸 知氏の氣龍灯籠も献灯されています。8月6~7日開催予定。

②歩射祭 昔人や家畜に大きな危害を与えていた「土蜘蛛」を8人の射手が対峙したことに 由来し、護国豊穣を祈願するお祭りです。馬に乗らず矢を射ることからこの名前が付けられ ました。無形文化財に指定される大祭で、毎年1月15日に近い日曜日に行われます。

❸山の神 杜 神社境内には 12 社の杜があります。その中の一つ、山乃神は二本の木が支え合いながら立っており、縁結びの神といわれています。また、9のつく日に使い古した財布と新しい財布を供え願いその新しいものを持ち帰ると財が貯まるとも言われています。



www.shikaumi-iinia.ip/

参道沿いに悠然と立つ木々の間から差し込む陽の光がじんわり 心を落ちつかせてくれ、神社の鳥居越しに見える海は、忙しい 日常を忘れさせてくれます。志賀海神社は山と海が不思議なほ どに調和している場所です。

伊弉諾尊(イザナギノミコト)の禊祓でお生まれになられた 綿津見三神を奉斎しています。「海神の総本社」「龍の都」と称 えられており、古くから海上守護の神として人々から厚く信仰 されてきました。

この島にはかつて 375 の社が存在していたことから神の島と呼ばれていましたが、現在は神社境内の末社に祀られています。

「ちはやふる鐘の岬を過ぎぬとも 我は忘れじ志賀のすめがみ」(万葉集より)

玄界灘に臨む志賀島は博多湾の総鎮守であり、遠くの大陸や都へと向かう海路の無事を祈願して人々が志賀海神社を訪れて いたことが万葉集に残る和歌からも伺えます。

今では、海上守護、交通安全、再生回帰の神、災厄祓除、病 気平癒、健康長寿、家内安全、子供守護を祈願するために多く の人が参拝に訪れる、人気のパワースポットになっています。

驚くことに、志賀海神社では大小合わせると年間で90を超えるお祭りが行われています。4月と11月にに催される山営祭(やまほめさい)は、山の恵みが海に流れることで大漁を願う、自然の循環と人々の生活との調和を大切にした祭です。この祭りは福岡の無形文化財に指定されており、1800年以上も引きつがれてきたものです!歴史の深さとそれを守ってきた人々に思いを巡らせると、感慨深いものがあります。

技術が日々進歩し、人々の暮らしはどんどん自然から切り離されたものになってしまい、現代社会の中で生きる私たちは目の前のことばかりに注目してしまいがちになっています。しかし、今の私たちがいるのは先祖がいたからであり、文明は自然の恵みに支えられてきたものです。志賀海神社に来ると、そんな決して忘れることなく大切にしていかなければならない先祖と自然への感謝の気持ちを思い出させてくれます。志賀島に来たならば、ぜひ志賀海神社に訪れて欲しいです!













FUKUOKA TRIATHLON 2025 in SHIKANOSHIMA NTT Triathlon Age Group National Championship Series = standard distance start list =

			ı
RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
101	梶浦 倖平	20	福岡
102	丸田 穣也	20	福岡
103	栗田 喬平	20	福岡
104	植村 知晴	20	福岡
105	木原 来海	20	福岡
106	松本 聡太	21	福岡
107	土井 琳太	21	福岡
108	人見 空知	21	福岡
109	邊見 紗来	21	福岡
110	早崎 蒼	21	長崎
111	寺田 ひなた	21	長崎
112	久保 航貴	22	福岡
113	石河 誉章	22	福岡
114	吉田 健太郎	23	福岡
115	藤井 大地	23	大分
116	松浦 修大	23	福岡
117	西 凌汰	23	佐賀
118	甲斐 一馬	23	福岡
119	穂森 光稀	23	福岡
120	小手川 ひかる	23	山口
121	福島 稜大	24	福岡
122	福原 加珠美	24	福岡
123	佐々木 信	25	福岡
124	藤原 直生	25	福岡
125	益田 大誠	25	福岡
126	末吉 秀旭	25	福岡
127	大石 麻美子	25	埼玉
128	奥田 開登	26	福岡
129	野村 佳樹	26	山口
130	橋本 直哉	26	福岡
131	高取 草太	26	福岡
132	権田 梨世	26	福岡
133	長谷 恵	26	福岡
134	寺田 翔太	27	鹿児島
135	大嶋 颯多	27	埼玉
136	橋本 諒祐	27	東京
137	大井 智仁	27	東京
138	土江 巧真	27	長崎
139	坂山 智哉	28	福岡
140	森芳 柾博	28	福岡
141	坂本 智彦	28	福岡

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
142	平嶋 颯太	28	福岡
143	宮原 萌	28	福岡
144	糸岡 蘭	28	福岡
145	山口 和也	29	熊本
146	杉山 恵太	29	大阪
147	CHEN YONG SIN	29	台湾
148	大弓 和政	29	熊本
149	黒尾丸 真季	29	福岡
201	深野 雄大	30	福岡
202	佐々木 稔	30	熊本
203	外崎 雄大	30	栃木
204	野中 惇	30	佐賀
205	深野 由佳	30	福岡
206	石川 和良	31	山口
207	縄田 佳志	31	福岡
208	下田 駿平	31	福岡
209	原口 侑也	31	福岡
210	田中 亮成	31	熊本
211	深見 章吾	32	熊本
212	田中 裕也	32	長崎
213	多田 優輝	32	山口
214	鳳 和希	32	愛媛
215	前田 直哉	32	愛知
216	ドウル 聖良	32	東京
217	徳島 侑典	33	福岡
218	竹川 博	33	佐賀
219	小松 眞也	33	福岡
220	中島千晴	33	山口
221	山田 龍介	33	福岡
222	麻崎 雄太	33	福岡
223	毛利 元彦	33	長崎
224	伊藤 亮太郎	33	福岡
225	前田 祐聖	33	東京
226	車戸 高介	33	愛知
227	幾竹 新	33	大阪
228	山内 晴貴	33	佐賀
229	黒岩 利咲	33	広島
230	曽我部 悟	34	大阪
231	井上 堅登	34	福岡
232	市川 健一	34	福岡
	10.1.1.1		

233 松本 由衣

34 福岡

274 河田 真奈

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
234	吉岡 唯	34	岡山
235	西村 栄治	35	山口
236	末岡 瞭	35	長崎
237	小松 健太	35	佐賀
238	荒牧 巌	35	熊本
239	小林 宏州	35	福岡
240	山路 雅之	35	福岡
241	篠川 大輔	35	鳥取
242	山口 竜輔	35	長崎
243	岩隈 夕貴	35	福岡
244	末永 幸洋	36	福岡
245	西原 和宏	36	福岡
246	大本 達也	36	広島
247	平田隼	36	福岡
248	森田 道子	36	福岡
249	神原 隆秀	37	広島
250	米倉 亮太	37	福岡
251	原田 翔司	37	福岡
252	中尾 宇志	37	福岡
253	上野 勝寛	37	福岡
254	下川 貴之	37	福岡
255	今村 彰太郎	37	長崎
256	城戸 將徳	37	福岡
257	妻川 健介	37	大分
258	越海 ニコール	37	大分
259	樋口 大夢	38	福岡
260	芝崎 僚	38	鳥取
261	海辺 義一	38	福岡
262	久保田 雄貴	38	長崎
263	福島 弥生	38	福岡
264	岩下 裕之	39	福岡
265	横張 貴久	39	兵庫
266	白尾 怜史	39	福岡
267	糸満 尚貴	39	大分
268	梅谷 幹宏	39	福岡
269	浅田 晃輔	39	福岡
270	渡瀬 功史郎	39	熊本
271	池田 直樹	39	福岡
272	田口一也	39	福岡
273	柳田 加菜子	39	広島

RACE no.	NAME
301	入江 龍治
302	高松 悌二郎
303	江口 紹修
304	田中 裕繁
305	仲原 康平
306	福田 将人
307	新地 義昭
308	大本 真奈美
309	小倉 雄夢
310	庄嵜 正裕
311	柿山 啓介
312	崔 鍾賢
313	河面 洋平
314	吉田 俊介
315	田中 康孝
316	田村 惟人
317	今井 正人
318	古賀 照康
319	佐藤 将貴
320	片山 佑一
321	米田 貴司
322	金石 浩爾
323	高津 康弘
324	松岡 慎治
325	山本 悠人
326	齋藤 俊介
327	宮本 大輔
328	桂 智慧子
329	ドーズ エイプリル
330	村山 直充
331	桂 重仁
332	鍵山 元輝
333	坂本 亮
334	関 基浩
335	高畑 義倫
336	付強
337	親川 広志
338	石田 英史
339	駒野 悠太
340	脇元 隆次
2/1	垂目 実明

AGE PREFECTURE

福岡

長崎

福岡

福岡

大分

福岡

40 長崎

40

40 福岡

40

40

40

40

40 広島

41

41 福岡

41 千葉

41 福岡

41 福岡

41 福岡

41 福岡

41 福岡

41 山口

41 山口

41 福岡

42 福岡

42 福岡

42 長崎 42

42 東京

43 福岡

43 福岡

43 福岡

43 福岡

43 山口

43 福岡

福岡

神奈川

福岡

福岡

41 福岡

41 福岡

42 福岡

42 福岡

42

43 福岡

43 福岡

43 福岡

43

43

43 福岡

341 垂見 憲明

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
342 343	戸田 宗輔 渡辺 恭	43 43	福岡福岡
343			
	清水哲平	43	大阪
345	玉野井 宏和	43	福岡
346	平下心	43	大阪
347	石橋 雄介	44	福岡
348	菊池 亮一	44	長崎
349	迫田 雄介	44	熊本
350	清水 啓太	44	広島
351	寺本 昌弘	44	福岡
352	渡邉 哲郎	44	福岡
353	田尾 友希	44	香川
354	小野 忠相	44	福岡
355	郡司 拓磨	44	愛知
356	太宰 賢二	44	東京
357	松田 光司	44	福岡
358	西 亜紀子	44	東京
359	松本 尚也	45	東京
360	小野 勇	45	山口
361	長谷川 伸一	45	福岡
362	目原 宏輝	45	福岡
363	安田 慶太	45	福岡
364	溝辺 一喜	45	福岡
365	宮嶋 裕史	45	福岡
366	吉田 誠	45	佐賀
367	八木 恭子	45	佐賀
368	楮原 裕二	46	山口
369	伏見 浩幸	46	佐賀
370	猪口 耕成	46	福岡
371	北村 良平	46	東京
372	柿本 義行	46	福岡
373	本多 哲郎	46	福岡
374	城田 全江	46	福岡
375	吉田 丈士	47	福岡
376	小林 知樹	47	福岡
377	瀧本 康介	47	福岡
378	石丸 将義	47	山口
379	村上 剛	47	広島
380	加藤 章一郎	47	福岡
381	佐々木周	47	福岡
382	八尋幸一	47	福岡
302	/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4/	I III I III I

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
383	佐野 雄一郎	47	東京
384	大江 亮	47	東京
385	岡本 和也	47	佐賀
386	長嶺 裕一	47	長崎
387	山下 真吾	47	福岡
388	松尾 俊治	47	福岡
389	小方 壽浩	47	福岡
390	椎山 孝洋	48	福岡
391	池田 研太	48	鹿児島
392	原 啓介	48	福岡
393	出來 大輔	48	山口
394	石井 陽一郎	48	大阪
395	小畑 幸子	48	福岡
396	桝田 友則	49	宮崎
397	小嶋 淳平	49	兵庫
398	森上 智	49	福岡
399	平川 泰祐	49	福岡
400	末松 士	49	福岡
401	平 昭宏	49	福岡
402	平岡 博志	49	大分
501	若松 正臣	50	鹿児島
502	岡本 利明	50	福岡
503	木部 匡之	50	福岡
504	首藤 真	50	福岡
505	波多江 裕史	50	福岡
506	笹部 泰宏	50	岡山
507	平澤 健市	50	埼玉
508	山田 昌一	50	福岡
509	松浦 弘	51	福岡
510	眞鍋 賢太郎	51	福岡
511	後藤 義和	51	福岡
512	矢野 亮	51	福岡
513	福谷 広志	51	福岡
514	井上 義彦	51	福岡
515	許斐 智夫	51	福岡
516	平井 慶太	51	福岡
517	坂村 浩史	51	福岡
518	堤 英将	51	福岡
519	奥田 健三郎	51	福岡
520	野田慎一朗	51	福岡
521	用田 敏彦	51	東京

034 035

39 福岡



TRIATHLON

AGE GROUP

NATIONAL CERNES

AGENTS

NATIONAL CERNES



FUKUOKA TRIATHLON 2025 in SHIKANOSHIMA NTT Triathlon Age Group National Championship Series = standard distance start list =

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
522	田中 学	51	福岡
523	山口 靖広	51	兵庫
524	HSIUNG MING TE	51	台湾
525	米倉 孝一	51	福岡
526	伊浦 佳代子	51	大阪
527	森川 和輝	52	岡山
528	古畑 圭一朗	52	鹿児島
529	高橋 健一	52	大阪
530	早田 卓司	52	福岡
531	中原 和浩	52	福岡
532	増田 修	52	福岡
533	藤原 昭宏	52	山口
534	橋田 義尊	52	熊本
535	加藤 晶一	52	福岡
536	神崎 孝二	52	福岡
537	石橋 顕	52	福岡
538	牧野 秀寿	52	福岡
539	久野 奈穂子	52	愛知
540	川上 豪仁	53	福岡
541	村山 裕昭	53	千葉
542	深見 幸平	53	福岡
543	大道寺 崇	53	福岡
544	西久保 竜平	53	佐賀
545	吉武 太志	53	福岡
546	古賀 崇司	53	福岡
547	沖原 昌幸	53	広島
548	山本 英永	53	神奈川
549	岸本 敦也	53	広島
550	白水 威彦	53	千葉
551	冨田 匡俊	53	兵庫
552	河上 恵典	53	長崎
553	福田 滋	53	愛知
554	佐野 友昭	53	福岡
555	坂田 竜一	53	福岡
556	西村 久徳	53	福岡
557	小海 寛	53	福岡
558	越智 正一	53	愛媛
559	東一圭子	53	大阪
560	東郷 和彦	54	鹿児島
561	小林 裕幸	54	広島
562	平山 貴浩	54	福岡

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
563	末松 敏和	54	福岡
564	桑原 貴洋	54	佐賀
565	吉川 義章	54	神奈川
566	杉山 英輝	54	神奈川
567	遠藤 弘樹	54	大阪
568	天沼 裕文	54	大分
569	横山 洋	54	埼玉
570	古賀 一郎	54	東京
571	村上 幸男	54	長崎
572	今里 光佐	54	福岡
573	川渕 清吉	54	大阪
574	内野 慎太郎	54	福岡
575	南 佳子	54	大阪
576	鈴木 英里	54	大分
577	鹿島 浩太郎	55	福岡
578	三浦 洋司	55	福岡
579	舞田 光穂	55	鹿児島
580	盛岡 正行	55	福岡
581	浜田 綱太郎	55	福岡
582	高橋 祐樹	55	福岡
583	米澤 博文	55	福岡
584	酒井 克幸	55	大分
585	松本 直樹	55	佐賀
586	川内 佳司	56	福岡
587	内藤 秀治郎	56	東京
588	朝武 康臣	57	東京
589	福家 健作	57	福岡
590	宮崎 幸宏	57	福岡
591	川島輝之	57	大阪
592	中嶋 傑	57	福岡
593	綿貫 純也	57	島根
594	亀山 智之	57	広島
595	曽我部 俊幸	57	福岡
596	上田 潤一	58	福岡
597	酒井 龍司	58	島根
598	北垣 徹	58	兵庫
599	恵崎 浩則	58	福岡
600	高草木 康史	58	東京
601	水落 晃嗣	58	福岡
602	菅 道文	58	福岡
603	豊福 政博	58	神奈川

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
604	加藤 成章	58	千葉
605	掛札 幸子	58	福岡
606	愛甲 隆昭	59	鹿児島
607	森 広志	59	福岡
608	吉原 秀憲	59	福岡
609	古跡 寛	59	山口
610	川西 清華	59	岡山
701	城田 正俊	60	福岡
702	田中 孝治	60	福岡
703	江口 和徳	60	佐賀
704	藤川 靖	61	福岡
705	河原 正幸	61	福岡
706	松井 伸一郎	61	東京
707	益田 浩司	61	広島
708	和泉 宏明	61	奈良
709	白石 和仁	61	愛媛
710	平田 敬介	61	愛知
711	高木 宏嗣	61	福岡
712	赤木 政春	61	大阪
713	橋爪 健太郎	61	福岡
714	江本 玄	61	福岡
715	権藤 健市	61	福岡
716	松藤 章子	61	福岡
717	森上 健	62	福岡
718	前田 恭嗣	62	熊本
719	山口 博文	62	佐賀
720	石河 勲	62	福岡
721	中村 雅和	62	福岡
722	岩本 正三	63	福岡
723	山本 義夫	63	岡山
724	矢次 泰明	63	熊本
725	北川 浩司	63	福岡
726	上野 一浩	63	山口
727	坂山 一之	63	岡山
728	大久保 英彦	63	福岡
729	松下 豊美	63	福岡
730	高木 英久	64	長崎
731	秋山 研龍	64	広島
732	新宮 瑞夫	64	島根
733	川田 和美	64	長崎
72/	丰 ★ 白土	GE.	#A [2]

734 青木 良夫

RACE no.	NAME	AGE	PREFECTURE
735	鴛海 拓也	65	福岡
736	廣石 雅司	66	長崎
737	山崎 良樹	66	兵庫
738	蓑部 孝行	66	三重
739	岡崎 好文	66	兵庫
740	大屋 裕禎	66	長崎
741	占部 毅士	67	広島
742	伊野 隆久	67	三重
743	佐々木 政弘	67	広島
744	山口 裕	67	佐賀
745	角田 能子	67	島根
746	先山 惠司	68	大阪
747	中川 泰	68	福岡
748	品野 俊治	69	福岡
749	西島 洋幸	69	広島
750	竹中 嘉文	69	福岡
801	毛利 力	70	山口
802	米山 高兆	70	鹿児島
803	若林 守	71	福岡
804	上田 智	71	福岡
805	郷堀 宏史	71	広島
806	沖村 政則	72	東京
807	岡本 和輝	72	山口
808	小林 雅夫	73	京都
809	山道 和樹	74	福岡
810	田中 啓司	75	福岡
811	下平 譲二	75	福岡
812	出口 秀吉	77	福岡
813	白石 直敏	77	福岡
814	村中 信一	77	山口
815	濱崎 二丸	79	熊本

わたしたちは信じる。 スポーツのチカラを。

トライアスロン大会の開催には、たくさんの人々の協力が必要です。

道路を封鎖することで地域住民の方々に不便をかけます。 たくさんのボランティアが無報酬で時間とからだを使います。 多くの協賛社が貴重な資金を拠出します。 警察や消防も大会のために膨大な準備を行います。 たった1日のために、行政が、学校が、企業が、そして地域が、 それぞれに力を割くことになるのです。

いったい何のためにこの大会を開くのか。 わたしたち大会実行委員会は、 準備を含めたこの9年間何度も自問しました。 確かな答えが今ここにあるわけではありません。 それでも大会を続ける中で、 いろいろな出来事が背中を押してくれました。

沿道で手を振ってくれる地域の方々がそこにいました。 運営スタッフとして参加した障がい者が、 役に立てて良かったと笑顔をくれました。 揃いのユニフォームを着たボランティアが 充実した顔を見せてくれました。 遠路はるばる参加してくれたアスリートが 素晴らしい環境だと握手をくれました。

> そうなんだ。 スポーツは人と人をつなぐ。 スポーツは人を集める。 スポーツは地域にチカラを与える。 スポーツは人を笑顔にする。

わたしたちが大会を開くのは きっとこのスポーツのチカラを信じているからなんだ。

2025 年夏、わたしたちは 5 回目の大会を開きます。 まだまだ未熟な大会です。 でも確実に前進をしています。 企業のみなさん、行政や学校関係者のみなさん、 そして何より、地域住民のみなさん、 ぜひスポーツのチカラに、 トライアスロンのチカラに期待してください。 そして応援をよろしくお願いします。

福岡トライアスロン組織委員会



036

65 静岡



高柴委員長に聞く"福岡トライアスロン"ココが変わった!

福岡トライアスロンは2025年の第5回大会から、さまざまな点で進化しています。 どこが変わったのか、今大会から実行委員長を務める髙柴賢一郎が紹介します。





大会名に志賀島が入りました!

今大会から「福岡トライアスロン 2025in 志賀島」と、島の名前を入れました。一緒に 大会を作り上げていく仲間、という思いを込 めています。福岡、そして志賀島の良さを 世界の人に知ってもらいたいし、鳥民の皆さ んにももっと大会を知ってもらいたい。親近 感を感じてもらえたらうれしいです。





台湾から 選手を迎えます!

福岡トライアスロンは、障がいが ある人もボランティアとして参加 する世界でも例の少ない大会で す。海外にももっとアピールして いこうと、台湾との交流が決まり ました。2024年は日本から台

湾の大会に3名の選手が参加。今回は台湾から選手を迎えます。 大会参加だけでなく、地元の子どもたちとの交流も考えています。

大会に向けて

志賀島は福岡にとって大切な場所、歴史 的に重要な場所です。トライアスロンを まちづくりに利用してもらいたい。「一緒 に大会を実施したら町が良くなるかもしれ ない」と感じてもらえるよう、可能性を 伝えていけたらと思っています。



福岡トライアスロン マスコットキャラクター シカトラ 誕生!

2025年大会から、新たにマスコット「シカトラ」が誕生しまし た。虎をモチーフに、トライアスロンの力強さや選手たちの情 熱、挑戦を表現。頭にある鹿の角は、志賀海神社の歴史や島 の豊かな自然を表しています。「カジワラブランディング株式会 社」の梶原道生さん、福岡で活躍するイラストレーターの渕上 幸治さんが考案。さまざまなメディアを通じて大会の魅力を発信 していくほか、大会のシンボルとして盛り上げていきます。







